

NY マーケットレポート (2018 年 5 月 14 日)

2018年 5月14日 (月)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
日経平均	22865.86	+107.38	-0.79%	USD/JPY	109.51	109.56	109.21
ハンセン指数	31541.08	+419.02	5.42%	EUR/JPY	131.18	131.20	130.60
上海総合	3174.03	+10.77	-4.03%	GBP/JPY	148.77	148.78	148.05
韓国総合	2476.11	-1.60	0.35%	AUD/JPY	82.71	82.78	82.47
豪ASX200	6135.30	+19.11	1.16%	NZD/JPY	76.17	76.23	75.99
インドSENSEX	35556.71	+20.92	4.40%	EUR/USD	1.1979	1.1984	1.1943

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7710.98	-13.57	0.30%	NY GOLD	1318.20	-2.50	0.8%
仏CAC40	5540.68	-1.26	4.29%	NY 原油	70.96	+0.26	17.4%
独DAX	12977.71	-23.53	0.47%	COBTコーン	396.50	0.00	10.9%
スペインIBX35	10257.80	-13.60	2.13%	CRB指数	203.83	+0.270	5.1%
イタリアFTSE MIB	24221.47	+62.13	10.84%	ドル指数先物	92.673	+0.136	0.6%
南ア全株指数	58614.45	+191.59	-1.50%	VIX指数	12.93	+0.28	17.2%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
米ダウ平均	24899.41	+68.24	0.73%	USD/JPY	109.64	109.67	109.42
S&P500	2730.13	+2.41	2.11%	EUR/JPY	130.87	131.37	130.84
NASDAQ	7411.31	+8.43	7.36%	GBP/JPY	148.67	149.07	148.54
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	AUD/JPY	82.55	82.78	82.52
トロント総合	16085.61	+102.28	-0.76%	EUR/USD	1.1936	1.1996	1.1935
ボルサ指数	46519.29	-209.63	-5.74%				
ボベスパ指数	85232.19	+11.95	11.56%				

*一部暫定値

5/15 経済指標スケジュール

10:30	【オーストラリア】5月豪中銀 議事録
11:00	【中国】4月固定資産投資
11:00	【中国】4月鉱工業生産
11:00	【中国】4月小売売上高
13:30	【日本】3月第三次産業活動指数
15:00	【ドイツ】1Q GDP
15:45	【フランス】4月消費者物価指数
15:45	【フランス】1Q雇用者数[民間部門]
16:00	【トルコ】2月失業率
16:15	【スイス】4月生産者輸入価格
17:30	【英国】4月失業率・4月失業者数推移
17:30	【英国】3月ILO失業率[四半期]
18:00	【欧州】【ドイツ】5月ZEW景況感調査
18:00	【欧州】1Q GDP
18:00	【欧州】3月鉱工業生産
18:30	【南アフリカ】1Q失業率
21:30	【米国】4月小売売上高
21:30	【米国】5月ニューヨーク連銀製造業景気指数
22:00	【カナダ】4月中古住宅販売件数
23:00	【米国】5月NAHB住宅市場指数
23:00	【米国】3月企業在庫
05:00	【米国】3月対米証券投資

5/15 主要会議・講演・その他予定

- ・サンフランシスコ連銀総裁 講演
- ・ダラス連銀総裁 講演
- ・クラリダ次期FRB副議長 指名承認公聴会
- ・ボウマンFRB理事 指名承認公聴会

Crypto Currency	本日	前日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	8835	8430
CME Bitcoin(先物・期近)	8845	8435
Ripple (BSTP)	0.742	0.676
Ethereum (BSTP)	736.73	673.65
Bitcoin Cash	1452.11	1354.89

*USD 6:00時点

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.133%	-0.133%
5年債	-0.102%	-0.103%
10年債	0.053%	0.047%
30年債	0.748%	0.742%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.611%	0.559%
英国 10年債	1.471%	1.443%
フランス 10年債	0.840%	0.790%
米国債利回り		
2年債	2.547%	2.535%
3年債	2.707%	2.690%
5年債	2.862%	2.838%
7年債	2.970%	2.940%
10年債	3.002%	2.970%
30年債	3.135%	3.104%

NY 市場レポート

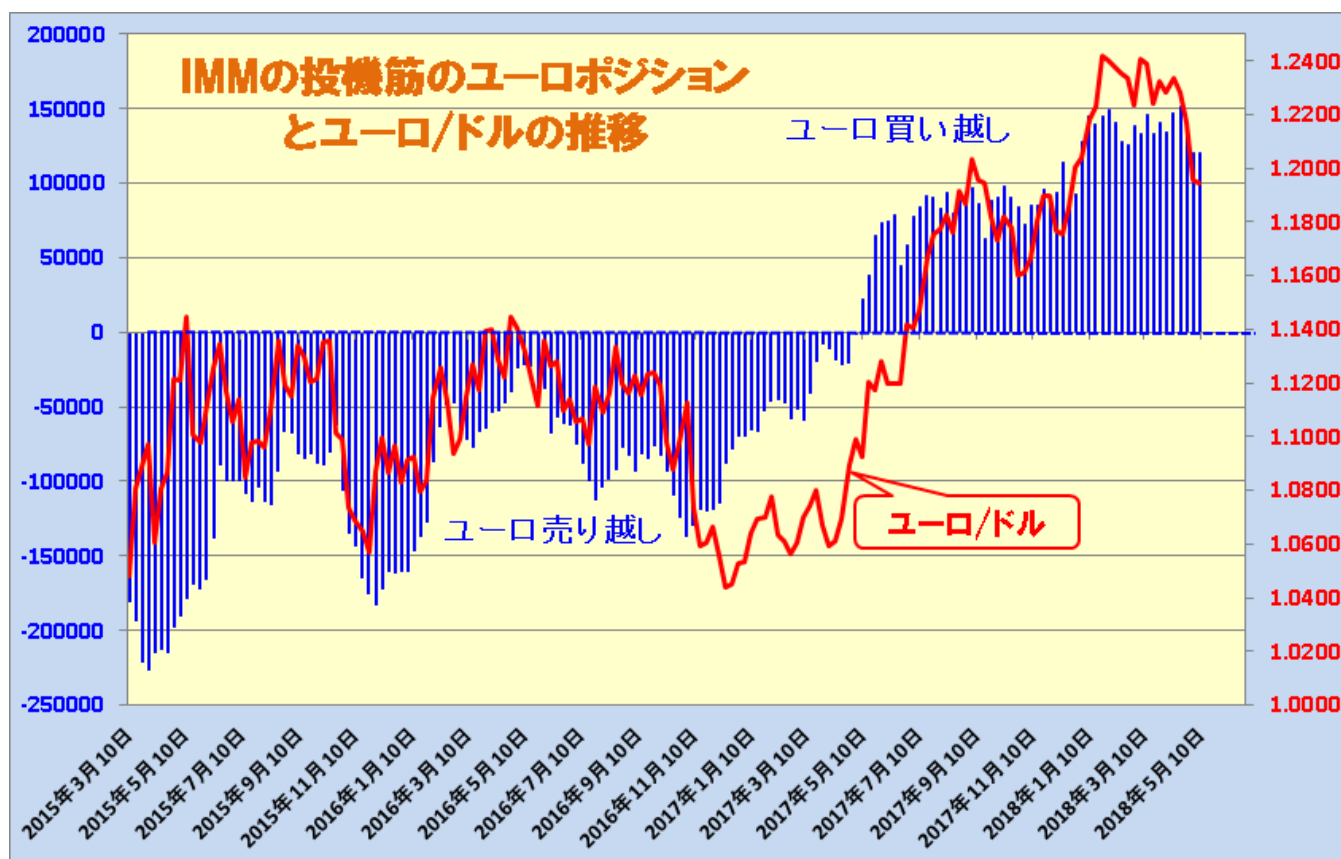
◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、序盤はやや小動きの展開となった。ただ、トランプ米大統領が中国大手通信機器に対する制裁緩和を示唆したことを受けて、米中の貿易摩擦への懸念が後退し、相対的に安全な通貨とされる円を売ってドルを買う動きが優勢となった。また、米国債利回りの上昇を受けて、米国と他国の金利差拡大が意識され、ドルは堅調な動きとなり、主要 10 通貨の大半に対して上昇した。ユーロや豪ドルは対ドルで下げ幅が拡大し、対円でも軟調な動きとなった。一方、米株式市場では、米中の貿易摩擦への懸念が後退したとの見方が好感され、ダウ平均株価は 8 営業日続伸となった。

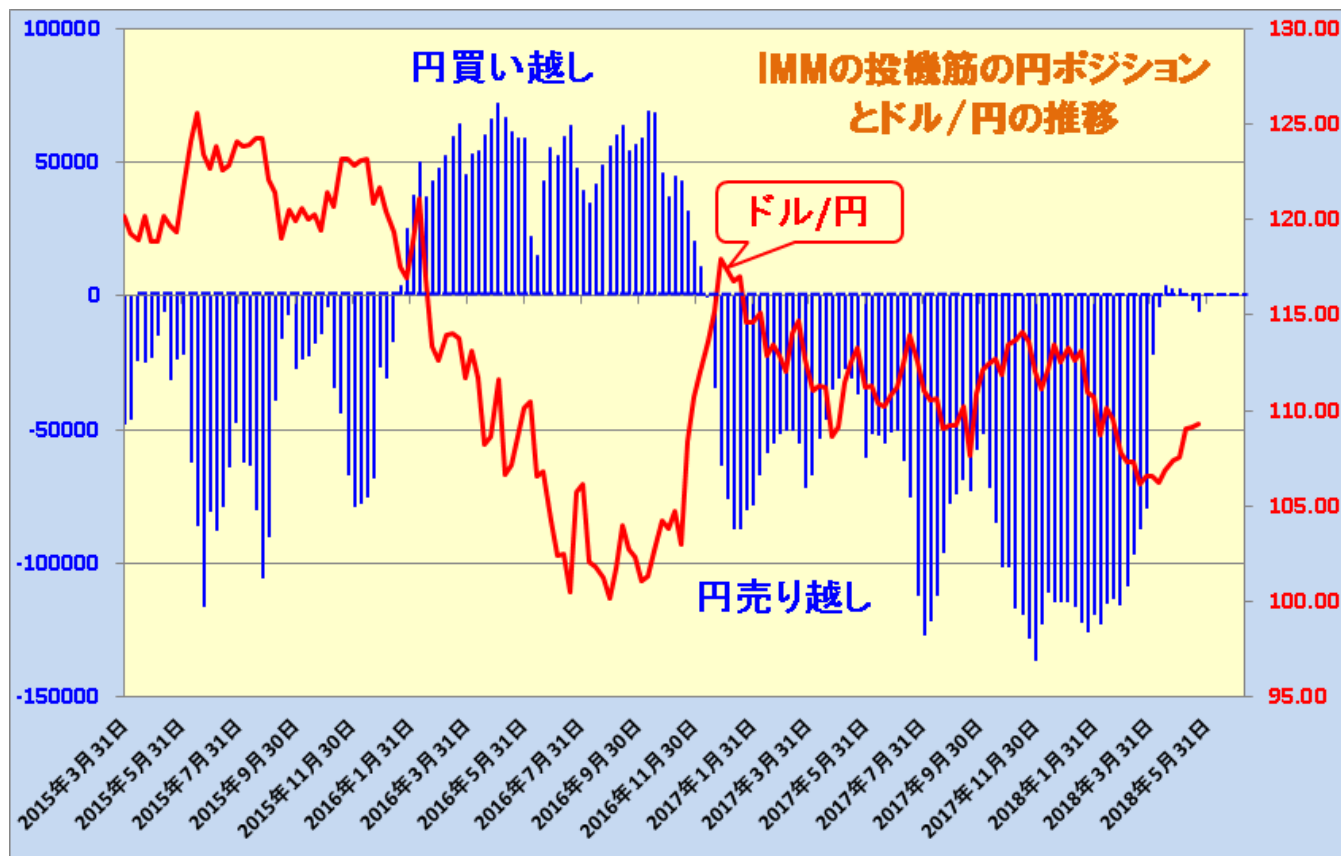
ドル売り越し 約 3 ヶ月ぶりの低水準

CFTC（米商品先物取引委員会）の IMM 通貨先物の投機部門の取組（5/8 までの週）では、ドルの売り越しが約 3 ヶ月ぶりの低水準となった。ドルの主要 6 通貨（円、ユーロ、ポンド、スイスフラン、カナダドル、豪ドル）に対する売り越し額は 108 億 4000 万ドル（前週 151 億 5000 万ドル）。主要 10 通貨に対する売り越し額は 133 億 1000 万ドル（前週 183 億 2000 万ドル）と、3 月半ば以来の規模に減少した。

一方、ユーロの買い越し枚数は、12 万 0505 枚（前週 12 万 0568 枚）とほぼ横ばい。円の売り越しは 5462 枚（前週 1405 枚）、豪ドルの売り越しは 1 万 6766 枚（前週 5672 枚）、ポンドの買い越しは 8988 枚（前週 2 万 6372 枚）、カナダドルの売り越しは 2 万 3861 枚（前週 2 万 7535 枚）、メキシコペソの買い越しは前週の 7 万 6188 枚（8 万 6041 枚）。



出所：CFTC データを基に SBILM が作成



出所：CFTC データを基に SBILM が作成

米要人発言

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・ドルは今後も支配的通貨に、FRB 失策なければ
- ・イーロドカーブのフラット化は、世界経済を巡る投資家懸念よりも、米金融当局によるところが大きい
- ・逆イーロドカーブを起こすほど米金融当局が積極的に動く必要はない
- ・インフレが比較的低位安定しているため、現状下では不要
- ・米経済は申し分ない状況にあるが、インフレを抑制する先制的な措置をすでに講じており、現在の政策金利は適正水準にある
- ・ドルは目下、申し分ない状況であり、こうした状況が続くだろう。長期間にわたって、実際には過去一世紀の大半にわたって通貨競争における勝者となってきたことが理由だ
- ・仮想通貨は知らず知らずに重要な社会問題を解決しようとする中で誤った方向に向かうかもしれない
- ・通貨は信頼され、価値を持っていないといけない
- ・非正規の通貨はこれまでも存在したが、嫌われて徐々に他のモノに置き換わってきた
- ・非正規通貨は一つの市場の中でも異なった価格で取引されるからだ

米ダウ平均、8 営業日続伸

米株式市場は、トランプ米大統領が中国の通信機器大手に対する制裁の緩和を検討していると示唆したことで、米中貿易摩擦への懸念が後退し、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 163 ドル高まで上昇した。結局、68 ドル高と 8 営業日続伸となり、約 2 ヶ月ぶりの高値で終了した。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	0.90%	1	ユナイテッドH	1.94%
2	ヘルスケア	0.82%	2	ウォルマート	1.21%
3	石油・ガス	0.52%	3	ファイザー	1.01%
4	資本財	0.45%	4	DowDuPont	0.90%
5	消費者サービス	0.27%	5	GE	0.75%

出所：データを基に SBILM が作成

ドルは主要 10 通貨の大半に対して上昇

米国の主要な経済指標の発表がなく、序盤はやや小動きの展開となった。ただ、トランプ米大統領が中国大手通信機器に対する制裁緩和を示唆したことを受けて、米中の貿易摩擦への懸念が後退したことで、相対的に安全な通貨とされる円を売ってドルを買う動きが優勢となった。また、米国債利回りの上昇を受けて、米国と他国の金利差拡大が意識され、ドルは堅調な動きとなり、主要 10 通貨の大半に対して上昇した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。